

第 22 回鳥取県理学療法学会大会

趣意書

共催セミナーのお願い

会 期：令和 5 年 12 月 3 日（日）

会 場：鳥取県未来中心 セミナー室 3,4,5

大 会 長：大丸 利沙（三朝温泉病院）

運営委員長：秋田 朋子（大山リハビリテーション病院）

学会運営：鳥取県理学療法士会 学会部

学会長挨拶

謹啓、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また平素は格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、第22回鳥取県理学療法学会を2023年（令和5年）12月3日に、鳥取県倉吉市にあります倉吉未来中心にて開催する運びとなり、現在準備作業に取り組んでおります。

鳥取県理学療法学会は、県内理学療法士の学術活動の普及と理学療法の科学的根拠の確立を目標に、理学療法士が活動で得た知見を共有する場として、これまで鳥取県理学療法士会が中心となり年1回のペースで開催しております。県内理学療法士は800名を超え、学会参加者も毎年100名を超えるほどになっています。昨年開催した第21回学会では、対面とオンラインのハイブリッド開催ということもあり、297名（県内参加者106名）と例年よりも多くの参加をいただくことができました。

近年、理学療法士を取り巻く環境は大きく変化し、医療が中心であった職域は、介護・福祉・予防・ヘルスケアなど多様化しています。また、会員数が年々増えるにつれ、理学療法士自身が生涯を通じて健康で働き続ける必要性についても問われるようになってきました。そこで今回の学会では、特別講演に大阪行岡医療大学医療学部理学療法学科助教授の荒木智子先生をお招きし、「理学療法士のためのキャリアデザイン」（仮）という演題名でお話頂く予定です。荒木智子先生は、大学教員の職に加え、SRHR Japan 理事や WITHs 代表を兼任されており、ウィメンズヘルス分野において臨床・研究ともに幅広く活躍されている、とても御高名な先生であります。

また、教育講演には、広島国際大学総合リハビリテーション学部理学療法専攻講師の平元奈津子先生をお招きし、「女性の特性を知る」（仮）という演題名でお話いただく予定です。平元奈津子先生は、日本理学療法士協会ウィメンズヘルス・メンズヘルス部門の運営理事もされており、研究会発足や書籍の出版にも関わっておられます。

今年度の学会では、ウィメンズヘルスをテーマに、特別講演、教育講演を企画しております。共催セミナーは、企業展示同様、県内理学療法士に提供したい話題のある方々に有用な時間にしていただければと存じます。

多方面の方からのご意見を参考にし、参加者にとって魅力的なプログラムになりますよう、また我々の発展に関わりのある方々に対しても有意義な学会になりますよう、現在、準備を進めております。つきましては、本学会の趣旨をご理解いただき、共催セミナーにご協力いただきたく存じます。何卒ご高配賜りますようお願い申し上げます。

謹白

令和5年1月24日

鳥取県理学療法士会 会長
三谷 管雄
第22回鳥取県理学療法学会 大会長
大丸 利沙

大会開催概要

1) 学会名・学会テーマ

第22回鳥取県理学療法学会

テーマ

「ウイメンズヘルス理学療法の可能性～女性の健康を守るための新しい視点～」

2) 会期

令和5年12月3日(日) 10:00-17:00

3) 会場

倉吉未来中心 セミナー室3,4,5、

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5(倉吉パークスクエア内)

TEL 0858-23-5390

4) 大会長、実行委員長

大会長 大丸 利沙 (三朝温泉病院)

実行委員長 秋田 朋子 (大山リハビリテーション病院)

5) 参加予定者数

100名前後

6) 学会プログラム(予定)

特別講演1題、教育講演1題、共催セミナー1題

口述発表10-15題

7) 事務局

一般社団法人鳥取県理学療法士会 事務局

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212番地5

鳥取県立倉吉未来中心団体事務局サロン

mail : tortpt@tori-pt.com

TEL : 0858-24-6930

HP : <http://tori-pt.com/>

8) 学会運営準備

鳥取県理学療法士会 学会部

部長 曾田 武史 (鳥取大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

TEL : 0859-38-6862 (直通) E-mail : tsota@tottori-u.ac.jp

共催セミナー

1) 概要

本学会は1会場開催であり、お昼の時間帯に60-70分の時間でセミナー開催を考えています。開催時間、テーマ、座長、演者につきましては、お申込頂いたあとに、鳥取県理学療法士会学会部との会議にご参加いただき、検討致します。座長、演者への正式依頼は、学会部との話し合い後に進めてください。

申込締め切り 令和5年3月31日まで

2) 表記：掲載表記は以下の通りとします。

共催：第22回鳥取県理学療法学会大会

〇〇〇〇株式会社

3) 共催費について

セミナーは、会場内の50～100名程度が収容できる会議室からLive配信、または共催の企業が用意した会場等から配信されるWeb配信で、60～70分、1セミナーのみ開催する予定です。

(1) 鳥取県理学療法士会が負担する主な項目

- ✓ 講演会場費
- ✓ 付帯設備費
- ✓ 機材費（本会で使用している設置済み機材）
- ✓ 音響関係費
- ✓ 照明関係費
- ✓ 講師控室会場費

(2) 各企業にてご手配いただく主な項目

- ✓ 講師旅費および謝金
- ✓ 企業様スタッフの控室会場費、控室飲食費
(講師控室は鳥取県理学療法士会が準備します)
- ✓ ポスター、チラシ印刷
- ✓ その他、会場設営変更費、追加準備機材費 (控室用機材、同時通訳、ビデオ収録、録音、運営スタッフなど)

4) 学会誌への掲載について

講師名、セミナーのテーマ、座長は学会誌に掲載いたします。テーマ等が決定次第、ご連絡ください。

5) 企業製品紹介について

- ・セミナー開始前の休憩時間に製品紹介の動画を配信することも可能です (概要につきましては、学会運営準備担当者までお問い合わせください)
- ・当日、チラシやポスターの配布も対応致します
 - ✓ 体裁は A4 縦使用でサイズを統一させていただきます。
 - ✓ 作成部数は各社にてご決定ください。
 - ✓ 当日は参加受付付近のデスクに配布用のボックスを設置します。

6) 看板、装飾について

- ・学会会場内の垂れ幕：学会部で作成します。他の講演と合わせた体裁になります。
- ・看板：必要に応じてご準備ください。作成された看板は、会場前、または企業展示場所に配置してください。配置する場所につきましては事前に学会運営準備担当者にご連絡願います。

7) 貴社ウェブサイトでの共催費等の公開に関して

製薬企業、ならびに日本医療機器産業連合会の活動における医療機器等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関する情報を、医療医薬品業・医療機器業が自社のウェブサイトの支払いに関し、貴社ウェブサイトで公開されることに同意します。

8) お申込み・本件に関する問い合わせ

学会運営準備：鳥取県理学療法士会 学会部

学会部部长：曾田 武史

(鳥取大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

TEL : 0859-38-6862 (直通) E-mail : tsota@tottori-u.ac.jp

共催セミナーについて 回答

鳥取県理学療法士会

学会部部长 曾田武史 宛

学会名：第22回鳥取県理学療法学会大会

● 承諾

● 承諾しない

貴（会・社） ご住所 _____

会・社名 _____

ご担当者様お名前（ _____ ）
お電話番号 _____

○回答締切：令和5年3月31日（金）

問い合わせ及び書類送付先

鳥取県理学療法士会 学会部 部長

曾田 武史

鳥取大学医学部附属病院

リハビリテーション部

〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1

TEL：0859-38-6862（直通） FAX：0859-38-6860

E-mail tsota@tottori-u.ac.jp